



や は た

携帯サイトは
QRコードから



世田谷区立八幡小学校 〒158-0085 東京都世田谷区玉川田園調布 2-17-15 tel.03-3721-8991 fax.03-3721-8990 校長 阪田 敦子

心の力を育む

校長 阪田 敦子

2学期のスタートです。早いもので今年度も折り返し地点が近づいてきました。夏休みを終えた子どもたちの顔は、1学期よりも頼もしくなります。1学期や夏休み中の経験、ふり返りによって、その学年としての自覚や自信がみなぎってきたように思います。子どもたち一人一人が、さらに自分の「よさ」を伸ばし、「なりたい自分」に向かって力を付けてほしいです。

夏休みに、6年生と3日間の日光林間学園に出かけてきました。6年生にとっては、最高学年としてのまとめの宿泊行事です。6年生には次の3つのことを学んでほしいと伝えました。

- ①大自然や歴史的建造物などの「本物」に触れ、自分の心で感じ、学ぶこと。
- ②お世話になる方に感謝し、ルールやマナーを守り、公共の場に合った振る舞いをすること。
- ③友達のよさを見つけ、仲間との信頼関係を深めること。

6年生の振る舞いはさすがでした。訪問した場所では、真剣に話を聞き、見学し、それぞれの感性でたくさんのことを感じ取っていました。また、道の歩き方、挨拶、ガイドさんが話をされる時の聞く態度、5分前の集合など、ルールやマナーも、とても立派でした。「食事、おいしかったです。ごちそうさまでした。」と、宿泊施設の職員の方に自らお礼を言いに行ったり、感謝の手紙を書いたりする姿もあり、「感謝の気持ち」や「相手を思う気持ち」をもつ子どもたちを誇りに思いました。

さらに、友達を気遣い合い、互いの思いを受け止め合って、折り合いをつけ、皆で過ごす日光林間学園が楽しい時間になるように努力し合っていた6年生の姿には、特に胸を打たれました。苦勞しながら自分たちで企画運営し、一生懸命に取り組んだゆえの涙もあり、この日光林間学園での子どもたちの大きな成長を感じました。異なる他者の考えを受け止めることや、他者のよさを見つけることは、簡単なことのように、実際は、なかなか難しいものです。互いにきちんと向き合って対話し、折り合いを付けることは、なおさらです。自分も友達も大切にするために、それをしっかりとやり遂げた6年生を心からすばらしいと思います。

八幡小学校が大切にしていることの一つに、非認知能力(心の力)があります。非認知能力は、テストの点数などに数値化されない能力です。具体的には、「思いやり、協調性、リーダーシップ」「自制心、理性」「やる気、集中力」「粘り強がんばる力」「やり抜く力、自分を信じる力、自己肯定感」「客観的な思考力、判断力、行動力」「応用力、失敗から学ぶ力」「工夫する力、創造力」などがあります。変化が激しく価値観も多様化する時代を生き抜いていくために、近年注目されている能力です。

6年生は、日光林間学園で、この非認知能力を大いに伸ばすことができたと考えます。挨拶やルールやマナーは他者を思いやり、協調していく力につながります。その他にも、予測困難と言われるこれからの時代を生き抜いていくためには、目標をもって頑張ることや困難にも他者と協働して考え工夫して乗り越えていく力が不可欠です。

よりよい未来に向けて、しっかりと考え、多様な人々と協力しながら社会に働きかけられる力を子どもたちに育てていくために、2学期も保護者、地域の皆様と共に力を尽くしてまいります。引き続き、ご支援ご協力をどうかよろしくお願い申し上げます。

◆ 9月生活目標…「目標に向かって取り組もう」

◆ 人格の完成を目指して(世田谷区9月テーマ)…「勇気」

「さあ今日から2学期。〇〇を頑張るぞ!」という気持ちで登校した子どもが多いと思います。2学期は期間も長く、集中して物事に取り組むよい季節です。ぜひ子どもたちには、苦手なことや新しいことにチャレンジする勇気をもってほしいです。何に挑んでいくか考え、めあてや目標を新たに決めて、達成のための努力を続けてほしいと願っています。学校生活上の確かな成果や達成感を得られるように支援します。

学年のお知らせ



02学期が始まりました

夏休みが終わり、生活のリズムを整えながら、元気に過ごせるようにご協力をお願いします。2学期もたくさんチャレンジをしながら、様々な活動に取り組んでいきたいと思ひます。

○あさがおについて

ご家庭で管理していただいたあさがおを9日(月)までに、元の場所(1組:校庭東門付近、2組:校庭図工室前)に保護者の方が戻していただきますようお願いいたします。

○図工・生活科の材料について

・あさがおの蔓でリースを作ります。装飾用のリボンやモール等の飾りを持たせてください。
・図工「ふわふわゴー」の材料として食品トレー2個程度、うちわ1本、毛糸等の装飾材料をご用意ください。
どちらも、ロイロノートに教科書などの写真を配信します。どちらの材料も27日(金)までに持たせてください。

○ノートについて

国語10マス、算数14マスのノートを配布します。現在使用中のものがなくなり次第使います。



02学期が始まりました

夏休みの間、頑張ったことや楽しかったことを、自由研究発表会などを通して共有していきたいと思ひます。

まずは生活リズムを整え、毎日元気に過ごせるように、ご協力をお願いします。

○雑巾の用意のお願いについて

掃除や授業で使う雑巾を1枚ご用意ください。記名をお願いします。

○野菜の鉢について

鉢の持ち帰り、ありがとうございました。今後、学校では使用しません。

○ノートについて

今使っているノートが終わりましたら、同じ形式のものを持たせていただくよう、お願いします。

○生活科「あそんでためてくふうして」について

生活用品の廃材を使って遊びます。プリンや即席めんのカップやラップやガムテープの芯や食品トレイやペットボトルなどの取り置きをお願いします。



02学期スタート

長い夏休み中、たくさんの思い出と様々な経験で、また少し成長したことと思ひます。スタートも元気に前向きな気持ちで登校できるよう、サポートしていきます。

今学期は、社会科見学や学芸会などの行事もあります。日々の生活でも協力し、様々な学習に向けた集団の力も高めていきたいと思ひます。

まだまだ暑い日が続くと思ひますが、ご家庭でも生活習慣を整える等、ご協力どうぞよろしくお願い致します。

○ぞうきんの用意について

ぞうきん2枚を持たせてください。1枚は、記名ありでお願いします。

○持ち物について

始まって2日目から少しずつ体育着、音楽バッグ、図工バッグなどを持たせてください。

○タブレットについて

タブレットは、毎日必ず充電して持っていくよう再度お声がけください。



02学期が始まりました

いよいよ2学期が始まりました。2学期は、校外学習や学芸会など行事もたくさんあります。毎日の生活から行事まで、子どもが「まずは、やってみよう。」「あきらめず挑戦してみよう。」という前向きな気持ちもてるようにサポートしていきたいと思ひます。

○理科「月と星の位置の変化」について

理科で月や星の位置の変化や特徴について学習します。夜空を見上げて観察する宿題を出す予定です。夜間なので付き添っての観察をお願いします。

今年の中秋の名月は、9/17です。その前後だと、月が大きく綺麗に見えます。時間をおいて(20~30分おきくらい)外へ出て、どのように位置が変わるかを一緒に観察してみてください。3回程、観察できると良いです。ご協力をお願いします。



02学期スタート

長い夏休みでしたが、それぞれが充実した日々を過ごせたことと思ひます。まずは生活リズムを整え、9月の川場移動教室に元気に参加できるよう、サポートをよろしくお願い致します。

○移動教室

・健康カード記入始13日(金)~
・事前検診 17日(火)

13日(金)から移動教室用の健康カードに体温等の記入が始まります。毎日、担任に提出させてください。また、事前検診の当日は校医の先生が健康カードを確認しますので、忘れることがないようにもたせてください。

子どもたち一人一人が成長できる機会になるよう、また、思い出に残る移動教室になるようにしたいと思ひます。ご協力よろしくお願い致します。



02学期について

日光林間学園と夏休みを終え、2学期が始まりました。

学校生活に対し一人一人が様々な思いをもっています。意欲を生かせるように、また不安や悩みに寄り添いながら学校生活を送りたいと思ひます。

生活習慣を整え、元気に毎日過ごせるように、ご協力をよろしくお願い致します。

また学芸会が11月に控えているので、運動会と同様に、4月に決めていた学芸会実行委員を中心にスローガン決めなどを行って、行事を盛り上げていきます。

OSOS 出し方授業

9月24日(月)に実施予定です。動画の視聴や意見交流を通して、不安や悩みを1人で抱え込まずサインを出す大切さに気付き、より安心して生活できるようにしたいと思ひます。

子どもが主体的に考え探究し、社会の一員として活躍する力の育成を目指して

令和4年度から、世田谷区の「キャリア・未来デザイン教育推進校」として「地域・企業と連携したカリキュラム開発」を進めてきました。今年度の研究テーマは「響き合い、高め合う学び続ける学校～子どもが主体的に考え探究し、社会の一員として活躍する力の育成～」と設定し、特に生活科、総合的な学習の時間を中心に、他者と協働しながら多面的に探究する学習過程を大切に実践を深めています。また昨年度に引き続き、YMOA、(株)メイドインアース、大平農園等と連携し、授業をすすめています。校内だけでなく校外にも活動を広げ、地域とのつながりを大切に、自分の考えを発信できることを目指します。

子ども主体の学習をすすめるためには、私たち教職員も子どもと共に探究し、学び続けることが必要です。一人一人の子どもの思いを尊重しながら、日々の授業実践をしていきます。

そして、子どもたちが学びの中で自ら課題を発見し、他者と共感・協働しながら、多面的に探究し、考えを創る力を身に付けられるように研究を推進していきます。



音楽室では

「おはようございます」「失礼します」「こんにちは」「よろしくお願ひします」と子どもたちは口々に挨拶をしながら音楽室に入ってきます。3年生はドアをノックして入り口の隙間から「入っていいですか?」と聞いてくるので感心します。礼儀正しいですね。

「さて今日はまず〇〇の曲を歌おうかな」と言うと子どもたちはすぐに音楽ファイルから必要な楽譜を出して準備をします。中には歌う気満々で歌を口ずさみながら立ち上がっている子もいます。歌は苦手なのかな?緊張しているのかな?歌っている様子を見るとその子の心の内が見えるようです。周りをチラチラ気にながらうつつむき加減の子、真顔の子と様々です。4年生は身体をゆらゆらさせて気持ち良さそうに歌う子や「見て見て!」と言わんばかりに顔を上げて私に声を届けようと歌っている子がいて微笑ましいです。

私は特に合奏をするのが大好きですが、5・6年生の子どもたちの中にも好きな子が多いようです。音楽室に入るとすぐに小太鼓や木琴などのバチを準備し、歌やリコーダーの学習が終わると「待ってましたー!」と楽器に飛びつきます。やる気を感じてとても嬉しいです。真剣な顔で音楽に取り組む子どもたちの姿は、立派な演奏家に見えます。



4年生

実物を見るよさ

4年生は、1学期に社会科見学に行きました。行き先は、「有明清掃工場」「水の科学館」「有明客船ターミナル」でした。

有明清掃工場では、私たちの生活から出たごみがどのように処理されているのかを実際に見て学びました。ごみバンクのクレーンの大きさは児童約10名が余裕で乗れるほど大きく、間近でその大きさを感じることができました。また、ごみが処理される過程で、汚染物質が出ない工夫がされていることを知り、清掃工場の煙突から出る白いけむりのようなものは、湯気であることを自分の目で確かめることができました。水の科学館では、私たちのもとの安定的にきれいな水が届く仕組みを再確認し、水上バスでは東京港の埋め立て地の様子を実際に見て、自分たちが住む世田谷区の様子と比べながら見学することができました。

実物を見ることで、驚きや感動が心に刻まれます。この経験を学習に結び付けながら、2学期も学びを深めていきたいと思ひます。

— 2学期から着任された教職員を紹介します よろしくお願ひします! —

○栄養士 (9月は栄養士2人体制で運営します)

○区スクールカウンセラー